

わが数学科(第48回-1)

八街高等学校の巻

1 学校紹介

本校は、JR 総武本線榎戸駅から徒歩 20 分ほどの場所にあり、1946 年に創立された歴史ある学校です。単位制の総合学科であり、「人文系列」「自然系列」「生活系列」「商業系列」「情報系列」の 5 つの系列を設置しています。専門科目（英語、家庭、商業）や教養科目（中国語、野菜、動物、硬筆）、多くの学校設定科目も開講しており、生徒一人ひとりの興味や進路に応じて柔軟に授業を選択し、オリジナルのカリキュラムを組むことができるのが大きな特徴です。

「探求・発見・創造」を校訓とし、生徒の自主性と創造性を育む教育を重視しています。総合学科特有の科目である「産業社会と人間」（1 年次 2 単位）では、グループワークや上級学校・企業見学、ライフプランニングなどを行います。また、例年 1 月に開催する全校発表会では、各学年のテーマに沿って調べ学習を行い、各学年の代表者が全校生徒の前でその成果を発表します。このような体験的な学びの機会を積極的に設け、社会の一員として活躍できる人材の育成を目指しています。

進路状況は、就職が半数程度で地元企業に就職する生徒も多くおり、1 割程度が大学、4 割程度が短大・専門学校へ進学しています。

2 教育課程

1 年次に選択できるベーシック数学は、学びなおしの科目として主に中学校の内容の復習を行い、基礎の確実な定着を図っています。2 年次に数学 A を選択すると「自然系列」となり、理系科目を中心に選択していくことになります。3 年次には、数学 III・C を設置するとともに、数学 II・A・B、職業数学も開講しており、生徒の進路希望や学習の取組状況に応じ、科目を選択できるようにしています。数学 I 以外の科目は、すべて他教科との選択となっており、少人数での授業展開できめ細かな指導が実現できています。

令和 7 年度から募集定員が削減され、160 名から 120 名の募集となりました。それに伴い教員数も削減となり、教育課程を再編成すべく校内で検討を進めているところです。

【令和 7 年度入学生教育課程】

学年	1 年次	2 年次	3 年次
学科	総合学科	総合学科	総合学科
数学 I	3		
数学 II		(4)	(4)
数学 III			(4)
数学 A		(2)	(2)
数学 B		(2)	(2)
数学 C			(3)
ベーシック数学	(2)		
職業数学			(3)

() は他教科との選択

3 数学科紹介

数学科の職員は4名（うち非常勤1名）で、数学科準備室、職員室、学年室とそれぞれの状況に合わせて在室しています。常勤の3名は皆30代&教務部で、コミュニケーションを活発に取りながら、楽しく働いています。また、教頭の大木喜信先生も専門は数学で、いつでも親身に私たちに接してくださいます。

大木 喜信 (教頭)

八街高校は職員の仲が非常に良くて、素敵な学校です。元？数学教師として、たまに数学の授業見学をして、ほっこりしています。

椎名 厚博 (3年担任・教務部・バスケットボール部)

本校9年目、八街市での勤務は初任から14年目になります。素直に反応する八街の生徒に数学の楽しさを伝えられるように心掛けています。

佐藤 篤 (教務主任・バドミントン部)

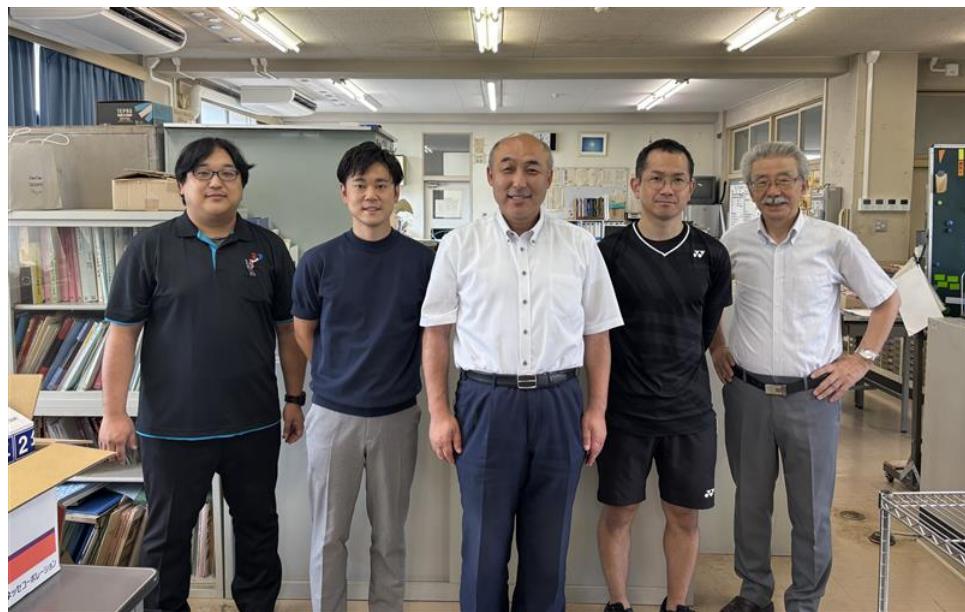
本校7年目となります。数学を通して、「わかる喜び」と「考える楽しさ」を届けたいと思っています。

倉光 紳 (1年担任・教務部・バドミントン部)

本校2年目です。明るい生徒と心優しい先生方に囲まれながら働くことができ、とてもありがたいです。人との巡り合わせを大切にし、日々丁寧な指導を心掛けていきたいと思います。

鈴木 仁 (非常勤講師)

非常勤で、毎年職場が替わっていますが、いろいろな生徒と職員に会えて楽しいです。



左から、椎名、倉光、大木、佐藤、鈴木